

# 令和4年6月期 業務実績報告書（経営総務課）

## 一般事項

### 1 水道料金調定関係

項目	単位	A 当学期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,582	91,647	91,500	91,620	147	27
2 調定水量	m <sup>3</sup>	640,037	1,924,978	1,942,000	1,954,200	△ 17,022	△ 29,222
3 調定料金(税抜)	円	171,785,135	517,406,798	472,727,273	523,475,485	44,679,525	△ 6,068,687
4 口振加入件数	件	25,141	75,296	—	75,467	—	△ 171

### 2 下水道使用料調定関係

項目	単位	A 当学期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
5 調定件数	件	18,879	56,621	56,660	55,783	△ 39	838
6 調定水量	m <sup>3</sup>	391,116	1,174,265	1,167,900	1,179,975	6,365	△ 5,710
7 調定料金(税抜)	円	62,093,018	186,619,372	184,920,000	186,774,677	1,699,372	△ 155,305

### 3 給水業務関係

項目	単位	A 当学期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
8 給水人口	人	75,370	—	76,617	△ 1,247
9 給水件数	件	30,371	—	30,302	69
10 開栓処理件数	件	246	1,099	980	119
11 閉栓処理件数	件	258	888	866	22
12 給水工事設計審査	件	48	137	144	△ 7
13 給水工事竣工検査	件	76	212	184	28
14 経年メーター交換	件	339	1,327	993	334
15 メーター口径変更	件	6	18	16	2
16 督促状発送数	件	1,383	4,070	4,019	51
17 月末停止件数	件	94	—	84	10

### 4 排水設備業務関係

項目	単位	A 当学期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
18 排水設備工事確認申請	件	31	95	115	△ 20
19 排水設備工事完了検査	件	34	93	74	19

### 5 水道料金徴収関係

項目	A 当期末未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
20 当年度分	197,642,018円	65.27%	201,022,791円	65.08%
21 過年度分	4,414,929円	97.65%	5,256,495円	97.29%
22 計	202,056,947円	-	206,279,286円	-

### 6 下水道使用料徴収関係

項目	A 当期末未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
23 当年度分	80,672,138円	60.70%	80,698,279円	60.80%
24 過年度分	1,283,821円	98.36%	1,492,023円	97.91%
25 計	81,955,959円	-	82,190,302円	-

### 7 受益者分(負)担金徴収関係

項目	A 当期末未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
26 当年度分	0円	-	0円	-
27 過年度分	1,968,900円	10.93%	2,554,000円	4.31%
28 計	1,968,900円	-	2,554,000円	-

### 登米市 水道・下水道事業キャラクター



スイちゃん ジョーくん 水守(みもる)さん

## 特記事項

### 1. 6月期の経営状況

#### (1) 予算執行状況等について

##### ・上水道事業

##### ア 収益的収支

当期の給水収益は189,138千円(税込)で、前月期に比べて3,276千円の減、対前年同月比では3,971千円の減となっています。営業収益は189,692千円、営業外収益は補償金や事務手数料5,288千円、特別利益として240千円となりました。

当期の営業費用は委託料や動力費など83,593千円、特別損失は45千円を執行しました。

##### イ 資本的収支

当期の収入は、加入金924千円の執行となりました。支出は、建設改良費として職員給与費などを含む事務費7,839千円を執行しました。

##### ・下水道事業

##### ア 収益的収支

当期の下水道使用料は68,302千円(税込)で、前月期に比べて609千円の減、対前年同月比では669千円の減となっています。営業収益は68,006千円、営業外収益は、雑収益47千円を執行しました。

当期の営業費用は委託料や動力費など80,985千円、特別損失は3月16日に発生した地震に伴う災害復旧費用など1,270千円を執行しました。

##### イ 資本的収支

当期の収入は、ありませんでした。支出は、建設改良費として災害復旧費や事務費12,533千円を執行しました。

### 2. 今月の出来事

#### (1) 第64回水道週間「大切な水と一緒に暮らす日々」

毎年、水道週間(6月1日から7日)にあたり、水道事業の理解を深めることを目的に、全国的にいろいろな事業が展開されています。上下水道部においても市民の皆様とともに様々な行事を行いました。6月2日(木)には、登米北上こども園と登米幼稚園の園児39名が、いつまでも魚が住めるようなきれいな川であるようにと願いをこめて、北上川にヤマメの稚魚を放流しました。また、水道に対する図画や作文などの作品を通じて水資源の大切さを多くの皆さんに感じていただくため「水道週間作品コンテスト」を実施し、総数398点の応募がありました。作品は部門ごとに審査を行い、優秀作品を全国コンテストに応募します。



【園児たちが稚魚を放流している様子】

#### (2) 令和3年度決算審査について

6月24日(金)に監査委員による令和3年度決算審査が行われました。主要事業と決算の概要について説明を行いました。決算内容について経営成績は概ね良好であるが、有収水量が低下しているため、目標に近づくようしっかりと調査に努めてほしいのと講評をいただきました。



令和4年6月期 業務実績報告書（水道施設課・下水道施設課）

水道施設課

経営分析の状況

◎ 配水量の状況

(単位：m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	計画累計 (C)	前年累計 (D)	比較 (E)	
					対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)
総取水量	825,464	2,525,317	2,435,490	2,483,861	89,827	41,456
総配水量	773,705	2,357,536	2,276,160	2,319,090	81,376	38,446
1 有効水量	691,098	2,070,297	2,094,300	2,089,980	△ 24,003	△ 19,683
(1) 有収水量	644,467	1,938,271	1,955,200	1,967,391	△ 16,929	△ 29,120
(2) 無収水量	46,631	132,026	139,100	122,589	△ 7,074	9,437
2 無効水量	82,607	287,239	181,860	229,110	105,379	58,129
(1) 漏水量	81,541	280,619	180,000	227,835	100,619	52,784
(2) その他無効水量	1,066	6,620	1,860	1,275	4,760	5,345
3 有収率	83.30%	82.22%	85.90%	84.83%	-3.68%	-2.62%

※ 当月期の最大配水量は、30日（木）に記録した【27,374m³】です。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位：件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
浄水施設整備事業	6	64,020	0	0	0	0	64,020	0.0%
配給水施設整備事業	42	1,097,060	8	31,927	0	13,700	1,051,433	4.2%

※ 件数及び金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計です。

特記事項

1 水道週間にクリーン作戦を実施

6月1日（水）から7日（火）の水道週間にあわせ、6月1日（水）に「北上川クリーン作戦」を行いました。

「北上川クリーン作戦」は北上川の水環境の保全のため、水源付近のごみ拾いを行うもので、この日は職員のほか、登米市管工事業協同組合並びに会員、登米市水道お客様センター、明電舎・アイケーエス共同企業体、建設コンサルタント、カップの会など119人が参加し、登米大橋から下り松取水塔付近までを丁寧にごみを拾い集め清掃しました。

今後においても水環境を守っていく活動を実施していきます。



【清掃作業の様子】

2 津山町柳津沢田地区漏水について

6月17日（金）津山町柳津沢田地区において、配水管（硬質塩化ビニル管：口径150mm）で漏水が発生し、この影響により沢田地区48世帯が断水となりました。

漏水箇所は約30年前に布設されたもので、管体下部に下の堅い岩盤が作用して、ひび割れが発生したものでした。

工事は布設替えの方法により実施し、同日完了しました。

また、この漏水の影響で柳津元町地区から西下在地区で濁り水が発生したため、各箇所に分かれて洗管作業を行いました。



【復旧工事の様子】

◎ 漏水調査結果について

漏水調査結果	施設	件数	漏水量 (m³/h)
	配水管	23	169.124
	付属施設	0	0.000
	給水装置	11	6.984
	計	34	176.108

【漏水調査結果：6月】

※参考：漏水削減効果（金額換算）

約1,174,105円/日当たり  
算定：R3年度給水原価 277.79円  
累計漏水量 176.108m³/h  
176.108m³/h×24h×277.79円

下水道施設課

経営分析の状況

◎ 処理水量の状況

(単位：m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	前年累計 (C)	比較 (D)		備考
				対前年度 (B)-(C)		
公共下水道（迫・中田・登米・南方）	292,574	850,350	818,017	32,333		1処理場
特定環境保全公共下水道	56,317	164,939	164,226	713		3処理場
米谷・錦織処理区	11,387	33,738	35,704	△ 1,966		
豊里処理区	32,841	96,086	92,581	3,505		
津山処理区	12,089	35,115	35,941	△ 826		
流域関連特定環境保全公共下水道（石越）	12,780	36,931	38,091	△ 1,160		
農業集落排水	130,304	359,461	345,190	14,270		24処理場
迫地区	9,847	29,804	29,269	535		
東和地区	2,868	8,491	9,845	△ 1,354		
中田地区	35,120	98,876	93,485	5,391		
豊里地区	2,029	6,003	6,053	△ 49		
米山地区	57,765	152,652	146,291	6,361		
南方地区	22,675	63,635	60,248	3,388		R4. 4. 1時点
浄化槽（特地・個排）	42,666	128,777	125,663	3,114		2,015基
合計	534,641	1,540,458	1,491,187	49,270		

※流域関連特定環境保全公共下水道及び浄化槽については有収水量を記載。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位：件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
管路整備事業	13	532,766	0	726	0	5,068	526,972	1.1%
ポンプ施設整備事業	1	25,000	1	23,100	0	0	1,900	92.4%
処理施設整備事業	82	342,224	7	132,116	1	4,494	205,614	39.9%

※金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計金額を記載。件数は、更新工事を除いた件数を記載。

特記事項

1 浄化槽設置工事に着手

6月期に迫町や中田町などにおいて、浄化槽設置工事5件に着手しました。この工事は、市設置型浄化槽の設置を行うもので、工事期間は約2カ月間を予定しています。今後も引き続き、申請を受理した浄化槽の工事発注に向けての現地調査や、手続きを行っています。



【浄化槽設置工事状況】

2 落雷によるマンホールポンプ場への影響

6月期に複数回発生した落雷により、市内にあるマンホールポンプ場の制御盤に影響があったことが確認されています。中でも、中田町新小路地区に設置されているポンプ場の制御盤については、破損が確認されたことから、緊急の復旧作業を実施しました。

○浄化槽整備事業受付状況  
(6月末現在)

予定件数	受付件数	残件数
80	31	49